

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 那珂川町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
5,241	336	5,577

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	8,139	7,567	572	522	10,322	34	基金からの繰入166
ケーブルテレビ事 業特別会計	476	439	37	13	93	0	基金からの繰入53
普通会計	8,615	8,006	609	535	10,415	34	基金からの繰入219

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
上水道事業会計	243	233	-	10	1,344	15	104.1	0	0	法適用企業
下水道事業特別会 計(公共下水道)	(歳入) 300	(歳出) 295	5	(実質収支) 5	1,151	50	-	-	-	
下水道事業特別会 計(特定環境保全)	(歳入) 187	(歳出) 181	6	(実質収支) 6	1,488	148	-	-	-	
農業集落排水事業 特別会計	(歳入) 51	(歳出) 48	3	(実質収支) 3	415	36	-	-	-	
簡易水道事業特別 会計	(歳入) 195	(歳出) 181	14	(実質収支) 14	627	26	-	-	-	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
栃木県市町村総合 事務組合	21,805	21,692	113	113	0	2.5	-	-	-	
栃木県後期高齢者 医療広域連合	14	12	2	2	0	1.5	-	-	-	
南那須地区広域行 政事務組合(一般 会計)	1,956	1,848	108	63	1,774	39	-	-	-	
南那須地区広域行 政事務組合(病院 事業)	2,049	2,229	-	△ 180	2,002	11	91.9	0	263	法適用企業

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
株式会社馬頭むら おこしセンター	12	101	17	0	0	0	0	
株式会社まほろば おがわ	14	97	20	0	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.42	実質収支比率	10.2
実質公債費比率	12.5	経常収支比率	89.6

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3力年平均である。